

平成26年度第2回技術講習会



主催者開会挨拶



講習会風景

第2回技術講習会は、日頃協会活動をご支援頂いている賛助会員と連携し、三菱電機住環境システムズ株式会社から講師を招へいして「電力システム改革に向けたEMS提案（事業機会）」をテーマに開催しました。

現在、我が国においては小売・発電全面自由化等を柱とする電力システム改革が進行しており、改革がもたらす自由化競争が、より低廉な電気料金の設定や電気使用の効率化に向けて、EMSに係る新たな投資、事業機会を誘発していくことが想定されています。

そのような中であって、この講習会は、電力システム改革の進行状況と改革がもたらすエネルギーマネジメント市場について理解を深めるとともに、新技術・新製品の開発動向等について研修し、会員の経営・技術力の向上と新たなビジネスチャンス機会獲得の支援につながるよう企画されました。

平成27年2月26日（木）午後1時30分から約2時間神戸市中央区の兵庫県中央労働センターで開催し、代表取締役をはじめ会員会社の役員・幹部クラスを中心に29名の参加がありました。

講師は、第一線で活躍されている同社関西支社商品本部スマート電化推進課長にお務めいただき、多様な資料などを駆使しつつ、電力システム改革の全体像、それが市場に与える影響と創エネ・蓄エネ・省エネ更にはエネルギー制御の動向に立脚したEMSの方向性、具体的な事例やそれを見据えた新技術・新製品開発などについて講義が行われました。

電気設備業界を取り巻く技術環境が日進月歩に変わりつつある中で、参加会員にとって電力システム改革について改めて確認するとともに、今後の事業機会を考えていく上で養うべき視点について、大いに示唆を得る機会となりました。



講義の様子